

高津区まちづくり協議会・実践活動中！！

まちづくり協議会

まちづくり協議会・ワークショップ

10月2日(日)第3期第6回高津区まちづくり協議会(全体会)が高津区役所1階市民ホールで開



グループ討議の様子

催されました。各部会活動の進捗状況の報告・提案や、11月19日(土)に溝口駅前キラリデッキで開催予定の

まちづくりPRイベント「19象(いくぞう)高津区まちづくり隊」の進捗状況報告及び「第3期のまとめと、第4期に向けて」のワークショップが行なわれました。

3グループに分かれ、第3期の活動課題と、第4期に向けた課題発見と改善のアイデア等を話し合い、そして各グループの討議を持ち寄ることで問題を共有することが出来ました。グループ討議とその結果について、予定時間を大幅に超える討議が展開され、今後の検討課題が浮き彫りとなりました。

第3期の活動を総括すると「高津区民活動ルーム

運営委員会(コム・ちどり)、「たかつ水辺の風景部会」及び「高津の福祉を考える会」のグループ活動のような中間支援活動、あるいはコーディネーターの役割を果たす事で、他団体へ情報提供をすることが出来ました。

各グループで討議が集中したのは「まちづくり協議会」と「区民会議」との関連でした。それはグループ討議を始める前に行政から、区民会議の検討課題として、

- 1) 溝口駅周辺放置自転車対策
- 2) 溝口駅南口周辺地区の総合的整備
- 3) ニヶ領用水久地円筒分水周辺の環境整備及び保存
- 4) 安全・安心のまちづくり

以上4点が地域課題としてあげられました。

これらを受け、第4期に向けて多くの討議が交わされ、改めて“まちづくりとは何か？”と考えさせられました。

また、「歩きたくなる高津」の実現に向けての実践活動を考える時、現状では、知識・ノウハウ・人数を含めて「人材不足」と「資金不足」を感じざるを得ません。今後の活動については、引き続き討議の場を設けていくことを確認して閉会しました。

お待ちしております

11月19日(日)キラリデッキにてまちづくりイベント開催!

溝口駅前キラリデッキにて、まちづくりイベント「19象高津区まちづくり隊(開催時間10:00~14:45)」が開催されます。

日ごろ実践活動をしている“まちづくり協議会”をはじめ“大山街道活性化推進協議会”や“区民ミニ・ガーデン”運営委員会”も参加。「高津のまち」に関するゲームやイベントなどが盛りだくさん!みなさん振るってご参加ください。

なお同日、溝口駅前にて「Buyかわさきフェスティバルinたかつ」が盛大に開催されております。



コム・ちどり印刷室には一通りの設備導入完了

高津区民活動ルーム運営委員会

利用してびっくりの印刷室

コム・ちどりの印刷室を紹介します。益々ご活用ください。



【印刷機】
枚数の多い印刷が経済的にできます。例えば、100枚の印刷を行う場合。製版40円+印刷50

円=合計90円必要となります。用紙は持参となります。



【ラミネーター】
フィルムで資料を挟み込み熱着処理ができます。最大幅A3サイズまで。使用料は無料。専用フィルムは持参です。

用フィルムは持参です。



【製本機】
天のり製本、くるみ製本、テープ製本ができます。最大製本幅A3短辺、A4長辺までできま

す。使用料金は無料。接着剤の費用も不要です。くるみ製本の表紙、テープ製本のテープは持参です。



【丁合機】
丁合い（ソーター）作業が自動で行えます。用紙サイズ最大A3まで、トレー段数10段。使用料無料。

【紙折機】
6種類の紙折が自動的にすばやくできます。サイズA3まで。使用料無料。

【断裁機】

用紙の自動裁断ができます。

幅434×奥行390ミリメートルまで。使用料無料。

印刷室利用のお問い合わせは最終頁事務局まで

利用グループ紹介「楽しんでパソコン学習」蜚会



学習風景

蜚会は地域のシルバー世代を対象に「ワード」「エクセル」「電子メール」「デジカメ編集」など、初歩のパソコンを学習する会です。

月曜日、金曜日の週2回とし午後1時から4時までの学習を行います。会費は1回1,000円を資料代、お茶代等として徴収し、入会金の必要はありません。登録をすれば、いつでも来て学習ができます。御自分がパソコンで何を学びたいか、目標をはっきり決めて入会されることをお勧めします。見学は自由です。お気軽にお出かけください。

連絡先 携帯電話 (090-2458-6614) 有馬まで

高津のまちの樹 (川崎市まちの樹 50選から)

二子神社【ムクノキ】まちの樹指定番号 8

所在地 二子1丁目 ムクノキ(ニレ科)

樹高21m/目通り3.4m

多摩川の二子橋の近くに二子神社がある。神殿の横に、のびのびとしたムクノキがそびえている。この姿は多摩沿線道路からも見ることができ、地域の貴重な環境資源となっている。



北沢 清先生のスケッチ
(冬の季節)

川崎市緑の30プランの見直し

高津の緑部会

あなたの身近に「自然の森」はありますか？

川崎市が「川崎緑の30プラン」を策定してから10年が経ち、基本計画改定が計画されています。当初このプランを知った時、川崎市も緑の保全に本腰を入らせてくれるのだと期待しました。しかし、緑が守られてきたという実感はありません。むしろ確実に減少しています。



ノクティ屋上からの久本山

樹木が茂っていた身近な緑地が次々に宅地となりました。それは、3,000㎡以上の土地は「緑地保全協定」等で所有者に対する優遇措置が取られるのに対して、それ以下の緑地には「市民緑地」以外適用されないことに起因すると思います。

市民緑地として残してほしい土地も業者によって次々に宅地開発されてきたのが実情です。川崎市が緑地保全をする土地より業者に開発許可・建築許可を出した土地のほうがはるかに多いという事です。

「川崎緑の30プラン」の10か年の実績は

統計的にはそれなりに成果は上がっています。が、「これだけやってこの現状か」と思うと同時に、このプランがなかったらもっと悲惨な状況だろうと愕然とします。せめて今残っている斜面緑地は開発できないような強制力のある法令・施策がほしいものです。そこに残るわずかの緑地でも、その点と点を結んで動植物の多様な生命が循環し、緑の呼吸の中で、人間も生かされているのですから。

防災コミュニティをめざして

コミュニティ部会

木造住宅の耐震診断制度の活用を

各地で地震や災害が相次ぎ、今年の夏は東京の住宅地でも台風による被害が深刻だったこともあって、地域で防災への関心が高まっています。

コミュニティ部会では当面、地震に強い地域づくりをめざして、川崎市が今年9月から無料で実施している木造住宅の耐震診断制度（初年度は全市で250戸、来年度からは500戸）を紹介する活動に取り組んでいます。

地震で住宅が倒壊すると、その被害もさることながら、その瓦礫が道路などをふさいでしまい、地域住民の避難や救援、さらには復旧作業の大変な妨げになってしまうからです。高津区内では現在、こうした木造住宅密集地として梶ヶ谷・新作・諏訪・二戸・溝口の一部地域が耐震改修推進地区に指定されています。

そこで、防災コミュニティづくりをめざして、町内会や自治会にこの制度をお知らせし、その普及に急ピッチで取り組むことにしました。

地域住民にこの改修制度について説明会を開く場合には、詳しい専門家（木造住宅耐震診断士）も派遣いたしますので、ご一報ください。



崩壊危険斜面や木造住宅密集地域も多い高津

高津のももちゃん紹介(9)

22 ねもじり坂 ~昔は今より急坂であったとか~



片町交差点を大山街道沿いに上っていくと、恵楽園への近道となる坂があります。昔は、相模川でとれた鮎や野菜を江戸の市場へ運ぶ近道で、帰りには下肥を積んで帰る難所であったようです。今は昔の面影もなく舗装された坂道となっています。

高津区下作延 444 [地図 B P58]

高津のももちゃん

身の周りにありながら何気なく見過ごしている高津の魅力を集めた「まちづくり資源集」です。区役所売店で300円で売っています。

健康の森は癒しの別天地です

高津市民健康の森を育てる会

花咲く丘

夏の終わりの「市民健康の森」には、みんなで育てた色とりどりの花が咲いています。森を巡る散策路の整備も進み、ゆっくりと歩きながら、大きく育った樹木の緑やきれいに咲いた花を楽しむことができます。

最近では健康の森を育てる会の活動が関心と呼び、子母口小学校で竹とんぼや



健康の森散策路

竹笛やブンブン独楽作りを教えたり、千年子ども会の森と親しむ活動を支援するなど、健康の森を核としたまちづくりに発展しつつあります。

ますます充実してゆきます

健康の森では今年も多くの子がみられましたが、さらに湧水を整備して子の生息に適した環境を整える計画もあります。

また11月からは「春日台公園」としての整備も始まり、さらに使いやすく、潤いのある美しい公園になります。「高津区市民健康の森を育てる会」では高津区の貴重な緑を守り育てていくために、健康の森の活動をさらに魅力的なものにして、会員を増やして行きたいと考えています。

高津区の町名探訪（プロローグ）

次回から上のような題名で、高津区の主な町名の由来や変遷などについて述べるシリーズを始めようと思っています。

記述は、以前区が編纂した「高津区の地名（『川崎の町名』より）」を基に、そこで採り上げた町名を対象にいたします。

溝口、上作延、下作延、向ヶ丘、久本、坂戸、末長、梶が谷一丁目～六丁目、新作一丁目～六丁目、千年、千年新町、子母口、子母口富士見台、久末、明津、蟹ヶ谷、野川、下野毛一丁目～三丁目、北見方、諏訪、瀬田、二子、久地、宇奈根の各町名がそれで、この順序で連載する予定です。

少しでも皆様のお役に立てれば嬉しく思います。

ホットニュースあれこれ

たかつ水辺の風景部会

新メンバー2人にかかる期待

7月、部会に久々の新メンバー女性2人が加入し、大いなる活躍を期待されています。しかも、平均年齢がグッと下がり、新鮮なアイデアと活動力も出てきそうです。

今般、8月15日に実施された公害研究所の水質調査の報告が届きました。予想通り水の透明度などは、10年前を知る方々が驚くほどに改善されています。



竹炭が設置されている大石橋近辺

また、大石橋近辺に設置された竹炭の調査では、浄化された場所しか生息しないと思われる微生物やマシジミが大量に付着しており、

ここ数年、二ヶ領用水の浄化の変化が見られるようです。

今秋には、高津区市民健康の森を育てる会のご協力を得て、更なる竹炭の設置が計画されており、水質・水量ともに環境に優しい二ヶ領用水にまた一歩近づくのが期待されます。

関連団体情報

かわさき・まちづくり交流会報告

9月5日川崎港巡りを実施しました。当日は台風の影響を受けて港は波がやや高く、スリル満点の中、市の港湾局職員の案内で楽しく港巡りができました。総員30名で当協議会からは、3名の参加がありました。海上から見る工場群、大型船の港湾荷役風景は格別でした。

【問い合わせ先・連絡先】

高津区まちづくり協議会事務局
(高津区役所地域振興課まちづくり担当)

Tel:044-861-3134 Fax:044-861-3103

E-mail:67tisin@city.kawasaki.jp

URL:<http://www.city.kawasaki.jp/67/67kusei/>

home/kumin/kyougikai/kyougikai-top.htm